

脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業のうち

地域の脱炭素交通モデルの構築支援事業のうち、交通システムの低炭素化と利用促進に向けた設備整備事業のうち、 鉄道事業等におけるネットワーク型低炭素化促進事業（環境省・国土交通省 連携事業）

■ 事業概要

車両の省エネ化と、鉄道車両が減速時に発生させる回生電力の有効活用をバランス良く組み合わせることにより鉄道システムの省CO₂化を推進する。

（１）車両の省エネ化に資する設備導入促進事業

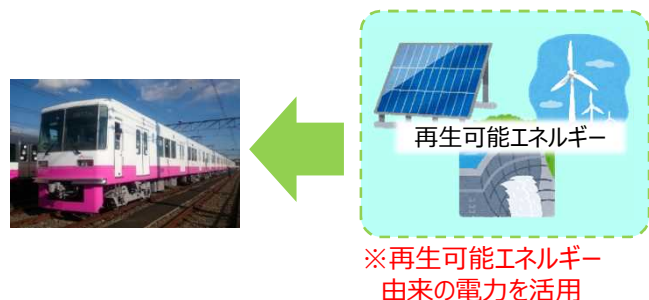
40%以上の省エネ効果の見込まれる、車両の新造又は改修に対して支援を実施。なお、本事業で車両の導入又は改修を実施した場合は、当該車両の運行に、再生可能エネルギー由来の電力を活用することを要件とする。
※見合い量の再生可能エネルギーの購入等も可とする。

（２）回生電力の有効活用に資する設備導入促進事業

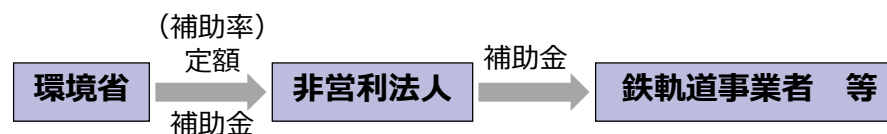
「路線又は区間全体の省CO₂化計画」に基づく、回生電力の有効活用に資する設備の導入又は改修（回生電力貯蔵装置、駅舎補助電源装置、上下線き電一括化等）に対して支援を実施。

■ イメージ

（１）車両の省エネ化に資する設備導入促進事業 40%以上の省エネ効果が見込まれる車両新造又は改修



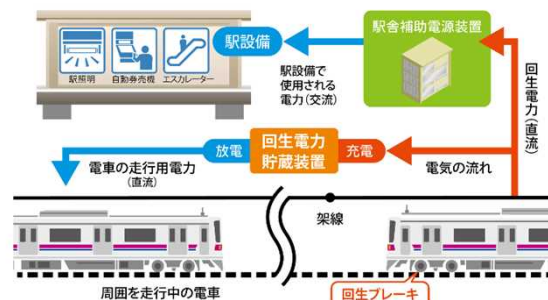
■ 事業スキーム



■ 補助率

区分	(1)	(2)
JR、大手民鉄	—	1/4 (JR3島は1/3)
公営、準大手、大阪メトロ	1/2	1/3
中小事業者		1/2

（２）回生電力の有効活用に資する設備導入促進事業 回生電力貯蔵装置・駅舎補助電源装置



上下線き電一括化

